

2026年第4回阪神競馬特別レース名解説

<第1日>

○出石特別

出石（いずし）は、兵庫県豊岡市の地名。江戸時代から残る城下町の街並みは「但馬の小京都」と呼ばれ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。白磁の出石焼やその小皿に盛られた出石皿そばが名産。

○西宮ステーキス

西宮（にしのみや）は、兵庫県南東部の市。西宮神社の門前町としてだけでなく、西国・中国街道の合流地であることから宿場町としても栄えた。南部にある阪神甲子園球場は、高校野球の全国大会の開催地で、阪神タイガースのホームグラウンドとしても有名。

○エニフステーキス（L）

エニフ（Enif）は、ペガサス座を構成する星。同星座を構成する恒星の中で最も明るい。名は、ペガサスの鼻の部分にあたることからアラビア語で「馬の鼻」を意味する「アル・アンフ・アル・ファラス（Al Anf al Faras）」に由来するとも言われている。

<第2日>

○武田尾特別

武田尾（たけだお）は、兵庫県宝塚市にある地区。武田尾温泉や、かつて機関車が走っていたJR福知山線廃線敷を利用した武庫川の溪谷沿いにある、ハイキングコースが有名である。

○オークランドサラブレッドレーシングトロフィー

本競走は、1992年に競馬を通じて日本とニュージーランドの親善を図ることを目的として創設された。

オークランドサラブレッドレーシングは、1874年に設立されたニュージーランド最大の競馬主催団体であるオークランドレーシングクラブを前身とし、2021年7月にカウンティーズレーシングクラブとの合併により現在の名称となった。オークランドにあるエラズリー競馬場では、3歳馬における同国最高峰の競走である『ニュージーランドダービー』や、交換競走の『JRAトロフィー』も行われている。

○サマースプリントシリーズ 産経賞セントウルステークス（GⅡ）

全6戦で実施されるサマースプリントシリーズの最終戦。

本競走は、1987年に創設された重賞競走。当初は芝1400mで実施されていたが、2000年に『スプリンターズステークス』の実施時期の変更に伴い、距離を1200mに短縮し、実施時期は秋季競馬の開幕週へと繰上げられた。

なお、第1着馬には同年の『スプリンターズステークス』への優先出走権が与えられる。

セントウル（Centaur）は、ギリシャ神話に登場するケンタウロスの英語訳。上半身が人間、下半身が馬の姿をした架空の怪物。阪神競馬場内のセントウルガーデンにはセントウル像があり、同競馬場のシンボルとなっている。

産業経済新聞社は、東京と大阪に本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第3日>

○瀬戸内海特別

瀬戸内海（せとないかい）は、本州・四国・九州に囲まれた内海。淡路島や小豆島をはじめ数多くの島と、周防灘などの広い水域から成る。景観に優れ、沿岸部を中心とした一帯が瀬戸内海国立公園に指定されている。島々には段々畑が多く、ミカンなどが栽培されている。

○竹田城ステークス

竹田城（たけだじょう）は、兵庫県朝来市にあった山城。室町時代に但馬の守護大名である山名宗全によって城の基礎が作られたとされている。現在竹田城跡となったこの場所は、朝霧に包まれることがあり、その姿が雲海に浮かぶ城のように見えることから、「天空の城」「日本のマチュピチュ」とも呼ばれている。

○チャレンジカップ（GⅢ）

本競走は、1950年に創設された重賞競走。当初は芝2400mで実施されていたが、1952年に2000mに短縮された。2012年に実施時期を9月から12月に移設するとともに距離も1800mに変更、2017年には再び2000mに延伸、2025年には再び9月に移設された。1953年以降、『朝日チャレンジカップ』として実施されてきたが、2014年から再び『チャレンジカップ』に名を戻して実施されている。

<第4日>

○能勢特別

能勢（のせ）は、大阪府の最北端の町。兵庫県と京都府の境に位置する。昔ながらの里山風景を残しており、栗の産地としても有名。

○仲秋ステークス

仲秋（ちゅうしゅう）は、旧暦8月の異称。現行暦では白露（9月8日頃）から寒露の前日（10月7日頃）までにあたる。旧暦では秋を7月から9月とし、その真ん中にあたる8月を仲秋と呼んでいた。

○関西テレビ放送賞ローズステークス（GⅡ）（秋華賞トライアル）

本競走は、1983年に創設された重賞競走。当初は『エリザベス女王杯』のトライアルレースとして京都競馬場の芝2000mで行われていたが、1996年の『秋華賞』創設に合わせて開催場を阪神競馬場に移設。2007年には芝外回りコース新設に伴い、現行の1800mに短縮された。

なお、第3着までの馬には『秋華賞』への優先出走権が与えられる。

ローズ（Rose）は、バラを意味する英語。花言葉は「愛」「美」。

関西テレビ放送は、大阪府大阪市に本社を置く放送局。1958年開局で、FNS（フジテレビ）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第5日>

○阪神ジャンプステークス（J・GⅢ）

本競走は、1999年に創設された障害重賞競走。1968年に創設された『阪神障害ステークス』を前身とする。創設時は芝3170mで行われていたが、2007年に現行の3140mに変更された。

○野路菊ステークス

野路菊（のじぎく）は、キク科の多年草。西日本の海岸付近の崖や山道などに自生し、秋に黄色い頭状花と白い舌状花を咲かせ、舌状花が淡い黄色になるものもある。また、兵庫県の「県の花」に指定されている。花言葉は「真実」。

○北摂特別

北摂（ほくせつ）は、旧摂津国北部の地域。広義では兵庫県の一部も含まれるが、一般的には淀川以北の大阪府北西部を指し、池田・豊中・箕面・吹田・茨木・摂津・高槻の7市と、島本・能勢・豊能の3町が含まれる。

○大阪スポーツ杯

大阪スポーツは、東京スポーツ新聞社の関西支社が発行するスポーツ紙。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

＜第6日＞

○夕月特別

夕月（ゆうづき）は、秋の宵月のこと。一般に、夕方西の空に見える月を指し、俳句では秋の季語として使われる。

○鳥取特別

鳥取（とっとり）は、中国地方北東部の県。また、同県東部の市。県南部は中国山地で、県北部の日本海沿いに鳥取・倉吉・米子の三つの平野がある。同市は、江戸時代に池田氏の城下町として発展した。同市には日本最大級の砂丘である鳥取砂丘があり、国の天然記念物に指定されている。

○道頓堀ステークス

道頓堀（どうとんぼり）は、大阪市中央区にある、劇場や飲食店などが立ち並ぶ関西地区を代表する歓楽街。名は、1615年に完成した運河の開削に尽力した、安井道頓に由来する。

なお、同地にはJRAの場外勝馬投票券発売所であるウインズ道頓堀がある。

＜第7日＞

○新涼特別

新涼（しんりょう）は、初秋の涼気のこと。秋涼ともいう。俳句では秋の季語として使われる。

○2016メモリアルキタサンブラックカップ

本競走は、10年前のJRA賞年度代表馬キタサンブラック号の名を冠した競走。同馬は、2016年に『天皇賞(春)』『ジャパンカップ』を制し、これらの実績が評価され、JRA賞年度代表馬および最優秀4歳以上牡馬に選定された。

○神戸新聞杯（GⅡ）（菊花賞トライアル）

本競走は、1953年に『神戸盃』の名称で創設された重賞競走。1972年に現在の名称に変更された。当初は芝2000mのハンデキャップ戦であったが、幾度かの変更を経て、2003年以降は馬齢重量、2007年以降は実施距離が現行の2400mに延伸された。

なお、第3着までの馬には『菊花賞』への優先出走権が与えられる。

神戸新聞は、神戸新聞社より発行されている日刊紙。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

＜第8日＞

○ヤマボウシ賞

ヤマボウシは、ミズキ科の落葉高木。葉は楕円形で先が尖っており、花びら状の白い4枚の苞を持ち、秋には赤い集合果が実る。花言葉は「友情」。

○野分特別

野分（のわき）は、秋から初冬にかけて吹く強い風。台風 of 古称。「野の草を分けて吹く」の意で「のわけ」とも言う。また、『源氏物語』第28帖の巻名であり、俳句では秋の季語として使われている。

○シリウスステークス（GⅢ）

本競走は、1997年に創設された重賞競走。当初ダート1400mで実施されていたが、2007年に現行の2000mに延伸されている。

シリウス（Sirius）は、おおいて座のアルファ星。太陽を除くと、地球から見える恒星の中では最も明るい。名は、ギリシャ語で「焼き焦がすもの」を意味する「セイリオス（Seirios）」に由来する。

＜第9日＞

○兵庫特別

兵庫（ひょうご）は、近畿地方西部の県で、神戸市中部の区。また、かつての但馬・播磨・淡路の三国および摂津、丹波の二国の一部。沿岸部は古くからの良港で、奈良時代には大輪田泊が築かれて以降発展し、中世には兵庫津として日宋、日明貿易の拠点として栄えた。

○堺ステークス

堺（さかい）は、大阪府南部にある政令指定都市。摂津・河内・和泉の3国の境に位置していたことから「さかい」と呼ばれるようになった。2019年に羽曳野市・藤井寺市に跨る「古市古墳群」と共に世界文化遺産に登録された「百舌鳥（もず）古墳群」など古代の史跡や、千利休、与謝野晶子といった文化人の出身地としても有名。

○ポートアイランドステークス（L）

ポートアイランド（Port Island）は、兵庫県神戸市、神戸港の一隅を埋め立てて造られた海上文化都市。着工は1966年で、1981年に日本初の都市機能を持つ人工島として誕生した。